

本人直接応募

教育のまち 戸田

令和4年度



戸田市

海外留学奨学生 募集案内



Ciao



Hello



Bonjour

你好

Buongiorno



안녕하세요

こんにちは



Guten tag



戸田市・戸田市教育委員会

戸田市海外留学奨学制度について

戸田市には、海外留学奨学資金等の給与制度があります。

この制度は、市内在住の故金子正夫様からの寄附を基に設置された「戸田市海外留学奨学基金」により運営されるものです。

寄附金を受けた際、奨学生の資格として以下の3点を挙げられました。

- ①戸田市民であること
- ②海外の教育機関で正規の教育を受けること
- ③海外の教育機関で学究に志すこと

市ではこの趣旨に沿った「戸田市海外留学奨学資金等給与条例」を制定し、海外留学奨学資金等を給与する制度を発足させました。以後何度かの改正を経て現在に至っています。

この制度は、外国の大学に留学する方に奨学資金を給与することで、豊かな心、幅広い視野を持った、戸田市の発展に資する人材の育成を目的としています。本制度を利用した奨学生は129人(令和3年11月現在)にのぼり、様々な分野でご活躍されています。

募集要項



① 募集人員

若干名

② 留学期間

1年(1学年)以上(給与期間は、2年(2学年)を限度)

③ 留学先

留学先の国の規定で「日本の大学、短期大学、大学院相当の学校」とする。
(大学の入学手続については、各自で行ってください。)

④ 給与内容

- (1)奨学資金:授業料及び生活費を給与
- (2)渡航費用:往復航空運賃を給与

※(1)+(2)の限度額 (イ)留学期間が1年(1学年)以上2年(2学年)未満の場合は100万円

(ロ)留学期間が2年(2学年)以上の場合(イ)の給与額に50万円を加算した額

※給与が決定された場合でも、選考結果により満額給与されない場合があります。

⑤ 応募資格

- (1)父母(父母に準ずる者を含む。以下同じ。)及び本人が市の住民基本台帳に引き続き2年以上記録され、日本国籍を有する人
- (2)本人及びその世帯の者が市税を完納していること
- (3)学校教育法の規定による高等学校、中等教育学校の後期課程、大学、短期大学、大学院若しくは高等専門学校に在籍する人若しくは卒業後7年を経過しない人又は高等学校卒業程度認定試験規則の規定による高等学校卒業程度認定試験の合格後7年を経過しない人
- (4)留学希望国の国語で意思の伝達ができる人で成績優秀、品行方正及び留学に耐え得る健康な人(表-1参照)
- (5)学資が不十分な人
- (6)留学先の大学で受け入れる旨の証明書を有するか、又は取得できる見込みのある人
- (7)市内に居住する連帯保証人が1人以上あること(保護者可)

⑥ 申請手続

(1)申請書類

戸田市海外留学奨学資金等給与申請書に次の書類を添えて教育委員会へ提出

※その他必要書類等がありますので、ホームページ掲載または窓口でお渡しする「必要書類等チェック票」を必ずご確認ください。

◇住民票(世帯全員)	◇市税完納証明書(世帯全員)
◇所得証明書(父母及び本人)	◇在学証明書又は卒業証明書
◇成績証明書	◇留学先大学の受入証明書の写し(既にお持ちの場合)
◇語学力証明書	◇健康診断書
◇海外留学費用明細書	◇父母等の同意書(書式は問いません。)
◇海外留学奨学生応募調書(個人票)	※給与決定後に別途書類が必要です。

(2)受付期間:第1回 令和4年6月15日(水)~7月5日(火)

第2回 令和5年1月16日(月)~2月6日(月)

(3)受付窓口:戸田市教育委員会事務局 教育総務課 総務担当

⑦ 選考

戸田市海外留学奨学資金等受給者選考委員会において書類審査及び本人面接等によって選考されます。

選考委員会:第1回受付分 令和4年7月~8月開催予定

第2回受付分 令和5年2月~3月開催予定

▼ 表-1

留学先言語圏	試験名	語学力要件	試験実施者
英語圏	トーフル	480点(PBT)以上または55点(iBT)以上	ETS Japan
	実用英語技能検定	2級以上	公益財団法人日本英語検定協会
	アイエルツ	アカデミック・モジュール5以上	公益財団法人日本英語検定協会
	ケンブリッジ英語検定	FCE 以上	ケンブリッジ大学英語検定機構日本支部
	トーイック	550点以上	一般財団法人国際ビジネスコミュニケーション協会
ドイツ語圏	ゲーテ・インスティトゥートの検定試験	B 1 以上	東京ドイツ文化センター語学部
	ドイツ語技能検定試験	3級以上	公益財団法人ドイツ語学文学振興会
フランス語圏	実用フランス語技能検定試験	3級以上	公益財団法人フランス語教育振興協会
	フランス国民教育省認定フランス語資格試験	DELFB 1 以上	日本フランス語試験管理センター
スペイン語圏	スペイン語技能検定試験	4級以上	公益財団法人日本スペイン協会
	デレ	B 1 以上	インスティトゥト・セルバンテス東京
中国語圏	中国語検定試験	3級以上	一般財団法人日本中国語検定協会
	漢語水平考試	3級以上	HSK 日本実施委員会
ロシア語圏	ロシア語能力検定試験	3級以上	ロシア語能力検定委員会
	ロシア語検定試験	基礎レベル以上	日本対外文化協会
上記以外	留学先の言語に係る語学検定試験の結果がヨーロッパ言語共通参照枠(CEFR) B 1 レベル相当以上であること。ただし、これにより難しい場合は、英語圏の基準による。		

＝制度に関する＝



Q：この制度を利用したいのですが、年齢制限はありますか。

A：年齢制限はありません。ただし、応募資格による制限があります。

Q：留学する大学等は、国立でなくてはいけませんか。

A：「日本の大学、短期大学、大学院相当の学校」で正式な学部生として正規の教育課程(単位を取得できるもの)を履修するのであれば、国立でも私立でも問題ありません。語学留学や聴講生、研究生等としての留学は対象となりません。

Q：申請はいつからできますか。

A：留学する日の1年前から渡航前まで申請できますが、市が指定する日時・場所にて選考委員会による面接を受けていただきますので、渡航日などを検討のうえ、適時に申請してください。

Q：検定試験を受験したばかりで受付期間中に結果が出ません。後日提出でよいですか。

A：申請書類は、受入証明書以外全て揃っていないと申請できません。

Q：奨学生になることによって、何か特別な義務はありますか。

A：留学報告書やパンフレット等に掲載する体験談の提出のほか、帰国後に国際教育や留学によって得られた専門分野の活用について、学校や地域への積極的な貢献を期待しています。

Q：奨学金はいつまでに返済すればいいのですか。

A：本制度の奨学金は無償給与であるところに特徴があります。奨学生は返済を心配することなく勉学に専念できます。

Q：選考委員会では面接があると聞きました。過去に面接の経験がないので不安です。

A：面接では、あなたがどうして留学しようと思ったのか、何を学びたいのかを中心に質問します。留学の動機や目的がしっかりしていれば、それほど難しいものではありません。

Q：ほかの奨学金を借りる手続きをしていますが、応募できますか。

A：本制度では、他団体奨学金制度の重複利用を認めていますが、他団体奨学金制度の中には重複利用を認めていないものもありますので、各団体に照会してください。

Q：語学力がヨーロッパ言語共通参照枠(CEFR) B 1 レベル相当以上であることは、どのように証明するのですか。

A：各語学能力試験の実施機関に問い合わせて、ヨーロッパ言語共通参照枠と各言語試験との対照表を用いて証明してください。

海外留学奨学制度フローチャート

留学レポート



渡航前

1 学年以上の留学決定
(語学研修期間を除く、単位の修得
できる正規の教育課程)

奨学金申請書類提出
(語学力要件有)

..... <書類審査>

選考面接

給与決定

..... <海外留学受入
証明書等提出>

奨学金給与

渡航

海外留学開始

..... <定期的に
留学報告>

海外留学修了

帰国後

帰国報告書／単位修得証明書
成績証明書提出



留学経験を持つ地域人材として活躍

マーシャル大学大学院経営学修士課程に留学
(2019年8月～)

金井 英世 [アメリカ合衆国]

【これから留学される皆さんへ】

私が留学を決意したのは大学生だった頃に、外国人向けにツアーガイドを行ったのがきっかけでした。当時私は教育学を専攻していたのですが、ビジネスの面白さをツアーガイドで体験し、ビジネスの世界に進むことを決意しました。しかし、私には経営学の知識など全くないことを、大学生の頃から痛感していました。そのため、経営学の基礎を学ぶために留学を決意しました。

外国で生活するには様々なハードルがあります。しかし、そんな苦痛が良い思い出になってしまうほどの素晴らしい経験も味わえます。私が留学して間もない頃は、突然の環境の変化と家族と離れて生活することからホームシックにもなりました。そして、これは今でも稀にあるのですが、授業が始まった当初はクラスディスカッションにうまく参加できなかったり、本当に言いたいことが伝わらなかったりしてとても悔しい思いをしました。

苦労も多い留生活ですが、たくさんの出会いもありました。留学してまもなく、学内の職員に銀行口座の開設など、様々な手続きを手伝ってもらいました。また、授業内でのディスカッションの時に、単語が出て来ないと、クラスメートの人達や先生が「これが言いたのではないの？」と助けてくれることもありました。留学中は、人生で一番人の温かさに触れている時期だと私は思っています。

一方、留学を決意するのはとても勇気のいる行為だと感じています。金銭の問題や慣れない土地での生活だけでなく、周囲からの心配の声もあると思われます。しかし、やらない後悔ほど大きな後悔はありません。私も留学を決意した時、「正直、教職の道に進んだ方が良いのではないの？多分MBAは難しいよ。」と冷たい一言を言われました。しかし、現在まで全クラスで学業の成果を上げており、また、大学内の組織に参画し、企業と連携して多くのビジネスに関わるイベントを行っています。

留学が成功するかしないかなど誰にもわかりません。また、人生は短いです。少しでも興味があるなら、留学してみることをお勧めします！



★戸田市ホームページにも海外留学奨学金に関する情報を掲載しています。市へ提出する書類のダウンロードもできますのでご利用ください。

●お問い合わせは

戸田市教育委員会事務局 教育総務課 総務担当

〒335-8588 戸田市上戸田1丁目18番1号 電話 048-424-9582 (直通)

E-mail kyo-somu@city.toda.saitama.jp

※携帯電話のメールからお問い合わせいただく場合は、上記アドレスからのメールを受信できるように設定してください。



◀スマートフォンはこちら

戸田市 海外留学 検索

